

No. 1

領域：	ビジネス, グローバル		
テーマ：	会計情報を用いた企業分析		
担当者名：	伊藤健頭		
開講時期：	前期 月曜 4・5・6限	募集定員：	30名
内容：	特定の企業・業界を取り上げ、会計・ファイナンスの視点を中心とした企業分析をグループワークにて行います。取り上げるテーマ候補は「なぜ日本企業の利益率は低いのか?」「日本企業の業績と配当の関係」「保有現金と業績の関係」などです。		
到達目標：	ある業界・企業を対象とした企業分析がスムーズに行えるようになること。		
講義方法：	基本的にグループワークで進めます。3~5名のグループで1つの業界を担当し、毎回成果を報告してもらいます。取り扱う企業・テーマについては、受講生と相談しながら決定し、講義のすすめ方についても臨機応変に対応します。		
準備学習：	特になし。		
成績評価：	授業への積極参加, 出席, 提出物の質で判断。最終レポートを課す予定。		
欠席基準：	授業実施回数の3分の1(端数は切り捨て)以上を欠席した場合は、単位を修得することができません。(「欠席」評価となります。)		
講義構成：	プロジェクトの人数にもよりますが、基本的には1グループで3,40分の発表を毎回行なってもらい、他のグループと議論をしながら進めます。		
履修条件：	特になし。		
推奨科目：	経営戦略の手法Ⅰ(伊藤), ビジネススキルⅢ(河崎)		
選考方法：	募集定員を超えた場合は抽選とします。		
備考：	<p>企業に興味のある学生を歓迎します。</p> <p>やる気の無い学生, 単位が欲しいだけの人は歓迎しません。特に例年, 前期の授業には単位取得のみを目的としたやる気のない4年生が少なからず履修し, 授業の質が低下する傾向にあります。就職活動による遅刻・欠席について特別扱いはしませんし, 4年生だからといって成績を甘くつけることもありません。実際, 2015年度の前期プロジェクトにおいて4年生を1名不可としました。</p> <p>また「教えてもらうこと」が勉強することだと思っている人は即刻考えを改めてください。プロジェクトでは教えることは最小限にとどめ「自ら学ぶこと」を積極的に実践してもらいます。</p>		
説明会：	何か質問がある場合は個別に対応します(水曜 10:00-12:00, 月曜 10:00-12:00)。		